

『GISとオープンデータを活用した内水氾濫ハザードマップ』

河野明登 春名大輔 藪元悠吾 吉村吏雲

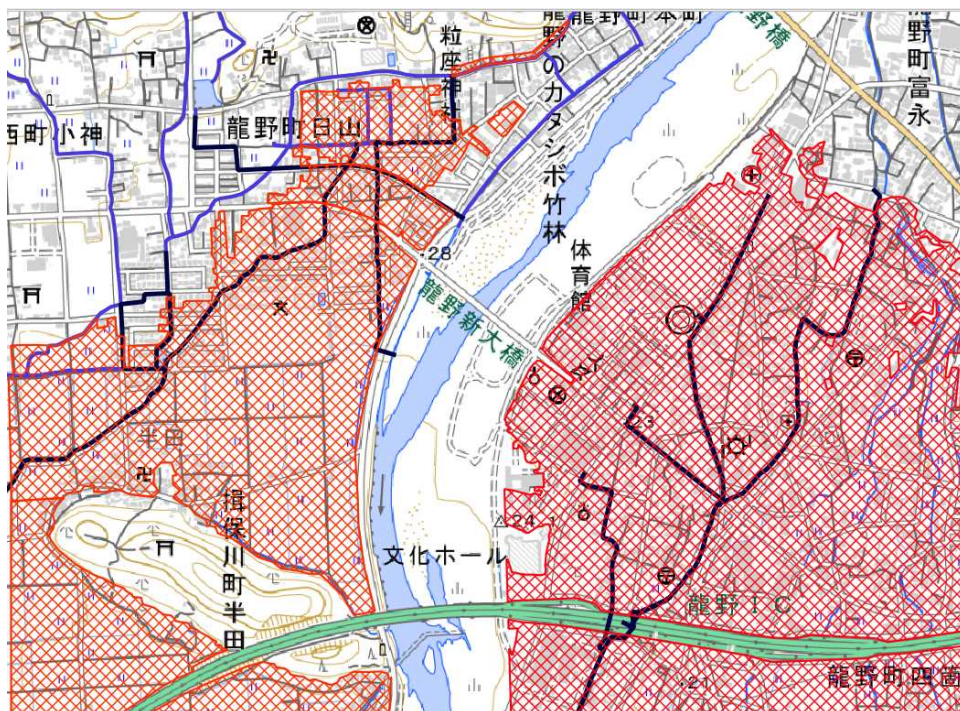
指導教員 畔田豊年

1 研究の目的（ねらい）や意義（背景）

前年度の75回生が作製した「龍野高校周辺の内水氾濫ハザードマップ」のマップのエリアを拡大する。

2 進捗状況

揖保川の東側エリアの内水氾濫ハザードマップを作製した。作業を効率良く行えるように差分編集のやり方を学んだ。国土交通省近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 龍野出張所を訪ね、内水氾濫ハザードマップを作製する上でのアドバイスをもらった。



3 今後の展望

内水氾濫ハザードの範囲を拡大し、SAGAによる水文解析を行う。